

# 地元有志の団体が改修・運営 (神戸市)

活用資源	町家、農産物
取組主体	一般財団法人淡河宿本陣跡保存会

## 概要

- ・神戸市淡河町は、豊臣秀吉の命によって整備され、江戸時代には播磨地域と有馬温泉を結ぶ湯の山街道の要地として栄えた宿場町です。
- ・江戸～明治時代に大庄屋職を務めた村上家の本陣跡の敷地には、江戸～大正時代の建物が残っていましたが、60年間空き家となっており、老朽化が進んでいました。
- ・地域の貴重な歴史的資源である本陣跡を保存し、地域の活性化のために活用しようと、地域住民で組織する「一般財団法人淡河宿本陣跡保存会」が本陣跡の所有者と協議を重ね、土地・建物を取得し、改修を行いました。
- ・改修後は、様々な人々が集える交流・情報発信拠点として、淡河産の野菜販売、古民家コンサートなどのイベント開催、カフェ運営などを通じ、地域の魅力を発信しています。

## ポイント

ココが  
コツ！

- ・本陣跡のことを地域内外の人に深く知ってもらい、また親しんでもらうため、多くの地域内外の人たち参加のもと、季節の行事とあわせ、建物の清掃・修繕や庭園の手入れなどの管理作業をイベントとして開催しています。
- ・本陣跡は自由に用途変更が出来ない区域にありましたが、集落のコミュニティの維持・活性化のための用途変更であれば、規制が一部緩和されることになりました。それ以前から行っていた、地域活性化のために本陣跡の活用を目指す活動が、規制緩和の適用に向けてすぐに動き出すことにつながりました。
- ・設計や施工に長けた一級建築士や職人、HP やチラシ作成に強いアートディレクター、地元の農家、地域の食材を使う料理人など、まちを何とかしたいと願う様々な世代の人達が集まったネットワークがあります。それにより、得意分野を活かしながら、再生・活用を進めることができます。
- ・建物改修費 1,300 万円のうち、約 800 万円は県の「古民家再生促進支援事業」や市の「里づくりの拠点施設等改修支援事業」などの補助金で、残りの約 500 万円は地域の方々からの寄付金などで調達しました。

費用  
は？



イベントの様子

この事例をもっと知りたい場合

一般財団法人淡河宿本陣跡保存会



HP <https://www.ogo-honjin.com/>

SNS  @ogohonjin